

# MCPET® 照明 コミュニケーション照明

## MCPET® Lighting



FURUKAWA  
ELECTRIC GROUP



### 用途

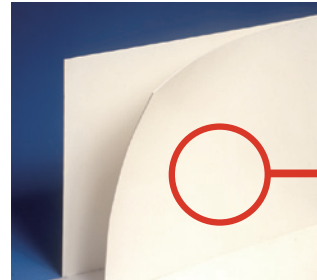
コミュニケーション照明

### 特長

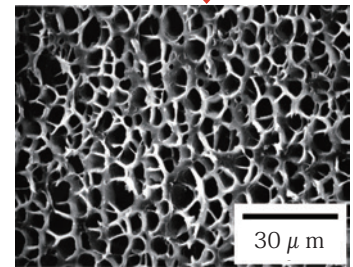
光反射板と音響振動板の2つの機能を  
1つで兼ねるシンプル構造

### 車両での嬉しさ

光と音による乗員とのコミュニケー  
ション



MC 反射板の外観  
(MC : MicroCellular)



断面のSEM写真

### 実現手段

#### ● MC 反射板の実績



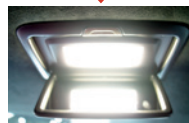
ダイハツ様 「タント エグゼ」



イルミネーテッド  
コンソール  
(センターフロア)



日産様 「アトラス」



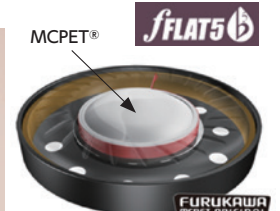
SUBARU 様  
「ディアス ワゴン」

レクサス様 「LS500」

#### ● MC 振動板の実績



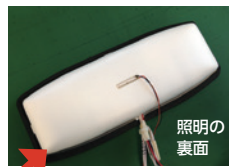
Sanwa Global L.T.D. 様 「スピーカードライバ」



#### ● スピーカー付高性能室内照明



ルームランプ



照明の  
表面

ルームランプから音が



警報アナウンス!

MC 反射板に振動子を貼り、  
反射板を振動板に

#### ● MC 反射板で光と音のコラボレーション



古河電工

古河電気工業株式会社  
自動車部品お問い合わせ窓口 TEL : 03-3286-3355

輸出管理規制について：本書に記載されている製品・技術情報は、我が国の「外国為替及び外国貿易法並びにその関連法令」の適用を受ける場合があります。また、米国再輸出規制 (EAR:Export Administration Regulations) の適用を受ける場合があります。本書に記載されている製品・技術情報を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において、必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省または 米国商務省へお問い合わせください。

古河電工グループ特設サイト

[https://www.furukawa.co.jp/product/exhibition/exhibition\\_20190522.html](https://www.furukawa.co.jp/product/exhibition/exhibition_20190522.html)



# 車載用バックライトユニット

Back Light Unit for Automotive



FURUKAWA  
ELECTRIC GROUP



## 用途

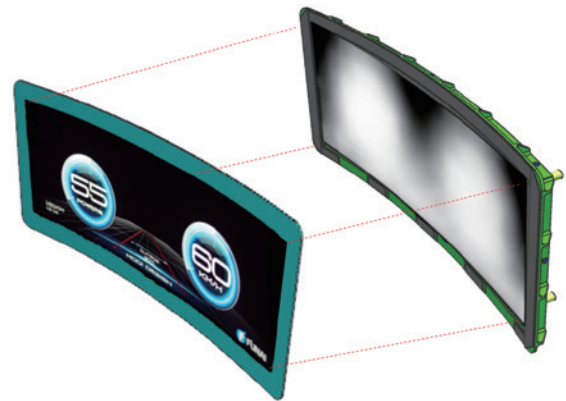
車載 Cluster/CID用 薄型・直下型  
ローカルディミング バックライトユニット

## 特長

独自の光均一化技術を使用し、  
多様化を実現

## 車両での嬉しさ

フリーフォーム、湾曲、高画質(高輝度、  
高コントラスト) 対応が可能



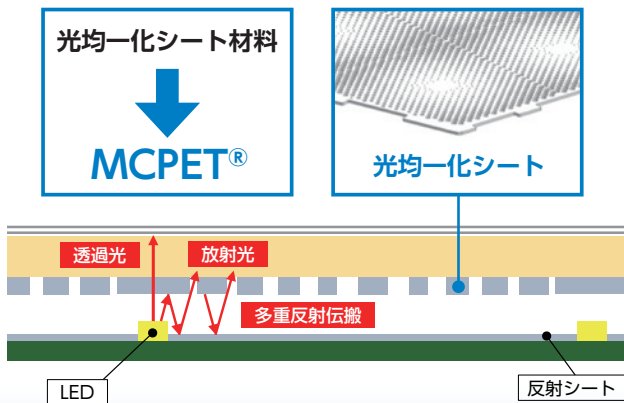
LCDパネル

バックライトユニット

## 実現手段

### ● 光均一化技術紹介

- LEDから発光した光を、  
光均一化シートと反射シート間で“多重反射伝搬”を行い、  
光均一化シートにのっている微小穴からの“放射光”と、  
光均一化シートの原材料自身からの“透過光”で光を制御する。
- この光を制御する機能に、
  - ①光均一化シートのパターン設計技術
  - ②周辺部の光学・構造設計技術
 を応用することで、市場要求に対応することが可能となる。



### ● 直下型 光均一化方式バックライトの優位性

市場要求と技術動向	エッジ型	直下型	
	導光板方式	レンズ方式	光均一化方式
①高輝度化	△	○	○
②放熱性	△	○	○
③画面サイズの大型化	○	○	○
④デザイン性	薄型化 (<5mm)	△ (10~15mm)	○ (<9mm)
	狭額縁化	△	○
	湾曲形状	△	○
	異形状	△	○
⑤省電力化 (ローカルディミング)	△	○	○
⑥高画質化 (ローカルディミング)	△	△+	○
⑦高Uniformity (エリアスキャン対応)	△	△	○

### ■ お問い合わせ

船井電機株式会社

Eメール: [rdinquiry@funai.co.jp](mailto:rdinquiry@funai.co.jp) TEL: 072-870-4301

古河電工

古河電気工業株式会社

自動車部品お問い合わせ窓口 TEL: 03-3286-3355

輸出管理規制について: 本書に記載されている製品・技術情報は、我が国の「外国為替及び外国貿易法並びにその関連法令」の適用を受ける場合があります。また、米国再輸出規制 (EAR: Export Administration Regulations) の適用を受ける場合があります。本書に記載されている製品・技術情報を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において、必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

古河電工グループ特設サイト

[https://www.furukawa.co.jp/product/exhibition/exhibition\\_20190522.html](https://www.furukawa.co.jp/product/exhibition/exhibition_20190522.html)

